

ムを記録した物については 1 万円未満の取引も含む) 等を除いて、相手方の確認等を行わなければならないとしている。

相手方の確認内容としては、次のうちいずれでもよいとされている。

- 身分証明書、運転免許証、国民健康保険被保険者証等その相手方の身元を確かめるに足りる資料の提示
- その相手方以外の者で、その相手方の身元を確かめるに足りるものに問い合わせる方法
- その相手方から住所等を記載した文書に面前で署名させたものの交付を受ける方法

しかしこれらの方法はいずれも非対面で行われるインターネットを利用した古物取引の身元確認方法としては不都合であり、仮に公的証明書のコピーまたは画像データをもって代替手段とすると仮定しても、改変が容易であることを鑑みても適当ではないと思われる。

第 6 オークションサイトと他の媒体におけるトラブル防止策とトラブル発生状況の対比

インターネットオークションを舞台とした詐欺や盗品の流入といった問題が多発したことに鑑み、これらの発生原因が主催者側の運営システムや媒体の伝搬能力とどのように関係しているのかを検証するため、国内主要インターネットオークションサイト数社と既存の媒体における個人売買広告掲載誌に対し調査を行った。個々の調査結果は以下の表の通りである。

1.主たる手数料収入

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	月額 280 円の参加費
e-bayJapan	e-bay.co.jp のフィーチャー使用料
楽天フリマ	出品時のシステム手数料+落札時の利用料
BIDDERS	出品 (1 出品に対して 10 円) +成約手数料 (落札金額の 5%) 及び法人からのシステム使用料
ISIZE ジャマー	収入なし
月刊 QUANTO	掲載手数料 2000 円～5000 円
月刊わあでい	無料、2000 円、3000 円、4000 円
東京新聞	3 行 (45 文字) 1000 円
ぱど	1 行 1 エリア 600 円～ 写真掲載料 1000 円

2.出品点数

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	常時出品総数：約 220 万点 1日当たりの平均新規出品点数：26万点
e-bayJapan	非公表
楽天フリマ	平均出品総数：約 55000 点
BIDDERS	常時出品総数：約 10 万点 (56000 種) 1日当たりの平均新規出品点数：8000 点
ISIZE じゃまーる	常時出品総数：約 8000 点 (売り 8 割/買い 2 割) 1日当たりの平均新規出品点数：1000 点
月刊 QUANTO	掌握不可能
月刊わあでい	売買系の月間出品数：約 3000～3600 件
東京新聞	不明
ぱど	不明

3.入札者の登録条件

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	クレジットカードによる会員登録が必要 身分証明書の提出義務はなし。 フリーメールや無料プロバイダー、匿名サーバーなど、 いずれでも利用登録可能。
e-bayJapan	会員登録が必要 身分証明書の提出義務はなし。 フリーメールや無料プロバイダー、匿名サーバーなど、 いずれでも利用登録可能。 クレジットカードによる利用登録は行っていない。 虚偽の個人情報でも理屈上は利用登録が可能だが、登録情報 を定期的にチェックして、不自然な登録を検出している。
楽天フリマ	会員登録が必要 身分証明書の提出義務はなし。 フリーメールや無料プロバイダー、匿名サーバーなど、いず れでも利用登録可能。 個人情報の登録についての確認はできる範囲で対応。 クレジットカードによる利用登録は行っていない。
BIDDERS	→個人 日本国内在住/18 歳以上/フリーメールの場合はクレジット カード入力必須 メールアドレスが使用可能であること 同一メール・クレジットカードでの複数登録禁止 虚偽の情報でも登録は可能 →法人/個人事業主 出品者として登録ができれば、入札も可能

4.出品者の登録条件

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	クレジットカードによる会員登録が必要 身分証明証の提出義務はなし。 フリーメールや無料プロバイダー、匿名サーバーなど、 いずれでも利用登録可能。
e-bayJapan	会員登録が必要 身分証明証の提出義務はなし。 フリーメールや無料プロバイダー、匿名サーバーなど、 いずれでも利用登録可能。 クレジットカードによる利用登録は行っていない。 虚偽の個人情報でも理屈上は利用登録が可能だが、登録情報 を定期的にチェックして、不自然な登録を検出している。
楽天フリマ	会員登録が必要 身分証明書などの提出はなし フリーメールでの登録は不可。 クレジットカードの番号の登録が必要。 個人情報の登録についての確認はできる範囲で対応。
BIDDERS	→個人 クレジットカードの登録が必須 →法人/個人事業主 申込書の郵送による所在確認・申込書への押印
ISIZE じゃまーる	利用登録 (ISIZE ID) が必要 フリーメール等の制限はなし。
月刊 QUANTO	運転免許証あるいは健康保険証のコピーの添付。電話番号を 掲載する場合は、電話会社から本人宛に送られてくる電話料 金支払い明細書も添付。
月刊わあでい	初回のみ (学生証、運転免許証、健康保険証、パスポート、 住民票、外国人登録証明書) のいずれかのうち、有効期限内 のもので、本人の氏名・誕生日が確認できる面をコピーした ものを郵送で受理。電話番号を掲載する場合は電話会社から 本人宛に送られてくる電話料金支払い明細書あるいは請求書 も添付。
東京新聞	申し込み時に (住所、氏名、電話番号) を記入してもらって いるが、確認作業は特になし。
ぱど	申込者の身分証明として、健康保険証のコピーと本人自筆の 申込書を提出してもらい保管することとしており、健康保険 証のない場合、運転免許証もしくは住民票のコピーで代用も 可。また、外国人の場合は、外国人登録証明書を提出してい ただくこととし、外国人登録証明書を取得していない短期在 留外国人の掲載は不可としております。

5.サイト上での匿名性

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	出品者、入札者として表示されている間は ID のみが表示。 落札されて取引の機会が与えられた場合には、相互に連絡先 e-mail アドレスが通知される。

e-bayJapan	個人情報原則非開示で、ユーザーIDを開示。但し、直接入札、落札した者に対しては、メールアドレスが開示される。
楽天フリマ	商品ページ内では個人情報の公開は無いが、落札した場合は落札者・出品者ともに、その後の取引の為に住所・電話番号・氏名・メールアドレスを開示している。(終了後30日間のみ確認することができる。それ以降は確認できない。)
BIDDERS	→個人 ニックネームのみ →法人/個人事業主 訪問販売法上必要な項目
ISIZE じゃまーる	登録の住所の「都道府県/市区郡」 登録の本名 E メールアドレス 年齢(初回投稿時) 性別(初回投稿時)
月刊QUANTO	匿名不可。本名でのみ掲載。
月刊わあでい	匿名不可。本名でのみ掲載。
東京新聞	匿名不可。本名でのみ掲載。
ぱど	当社掲載基準により、メッセージには原則として、責任の所在を明確にするために発信者名と連絡先を明記することとする。ただし、個人のプライバシーの観点から電話番号、住所、氏名を掲載したくないと希望する方には、当社が掲載者にかわって読者からメッセージを受ける「留守番サービス」が有料で利用できることになっている。

6.身分証明書の真偽の確認方法

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	身分証明書の提示義務はなし
e-bayJapan	身分証明書の提示義務はなし
楽天フリマ	身分証明書の提示義務はなし
BIDDERS	身分証明書の提示義務はなし
ISIZE じゃまーる	身分証明書の提示義務はなし
月刊QUANTO	基本的に熟練スタッフによる目視。真偽の見分け能力は高い。
月刊わあでい	スタッフによる目視 1.修正液で修正された形跡がないか(コピーに影が写る) 2.フォントの違い(生年月日など) 3.全体的に不自然でないか
東京新聞	不明
ぱど	確認はしていない

7.トラブルの種類及び件数

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	違法あるいは不適切な商品の出品、詐欺の発生が主なトラブル。月間あたりの被害件数は、取引に関与していないため把握していない。
e-bayJapan	非公開だが、国内取引に関する被害確認件数は月間0-数件
楽天フリマ	被害に発展するものは月にほとんど無いに等しい。トラブルのほとんどがユーザ同士の勘違いや行き違いによるもの。

BIDDERS	→入金したが商品届かず（月間数件） →購入品が偽物の疑い（月間数十件）
ISIZE じゃまーる	おおよそ月間 1～3 件位。
月刊 QUANTO	商品未到着、代金未払いが大半 平均 3 件／年
月刊わあでい	1.詐欺（商品未到着、代金未払い） 2.不良品・偽ブランド・欠陥・コピー商品 平均 6 件／月
東京新聞	全くなし
ぱど	クレーム件数は、月平均で 6 件で、その内金銭に関わるものは 1 件ぐらい。

8.不適格者排除の具体的対策

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	ID の利用停止措置
e-bayJapan	アイテムの削除 利用停止 登録抹消
楽天フリマ	会員として利用ができなくなる。また、利用状況を確認し、お取引評価の悪い方も今後利用出来ないように対応している。
BIDDERS	→取引拒否 2 回で退会 →詐欺の可能性の報告があった場合、新たな取引の即時停止 →不適切な出品の監視 →不適切な出品があった場合に注意を勧告し、出品を削除。 その後、繰り返し不適切な出品があった場合には退会 →取引評価が基準以下は退会
ISIZE じゃまーる	常時出品総数：約 8000 点（売り 8 割／買い 2 割） 1 日当たりの平均新規出品点数：1000 点
月刊 QUANTO	詐欺などと思われる物はブラックリスト（非公開）に掲載。 また、複数の読者から苦情のあった人物については内容を加味してブラックリストに掲載。
月刊わあでい	ホットラインに寄せられた内容をまとめ、データベースで名前、住所、電話番号、掲載履歴の有無等、過去のクレーム状況を管理する。悪質だと思われる場合は配達証明郵便で警告文を送付。
東京新聞	新聞広告掲載基準に従う。 不適切な広告が見受けられた場合は、直接申込者に電話をかけた掲載を断るが、トラブル件数が少ないので現状は個別対応で事足りている。
ぱど	当社掲載基準に基づきさまざまな審査を行った上で掲載することとしている。

9.クレジットカードの不正使用状況

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	不明
e-bayJapan	クレジットカードによる利用登録は行っていない。
楽天フリマ	不正の使用が全く無いというわけではないが、確認をすると入力間違いによるものが殆ど。

BIDDERS	なし
ISIZE じゃまーる	クレジットカードによる利用登録なし
月刊 QUANTO	クレジットカードの鮮明なコピーを送付してもらっているため、現在まで1件もなし。与信で落ちたこともほとんどない。
月刊わあでい	Master-T 端末による承認作業の段階で承認が取れなかったものについては、プログラム上で利用不可処置を施し、デジタルわあでいへの入場を制限している。カード不承認であったとしても、登録者の入力ミス、限度額超過等様々な要因が考えられるので、不正使用があったかどうかはこちらでは確認不可能。ただ、無効カードの使用は毎月数件ずつ発生している。
ぱど	担当者が記憶しているかぎり（過去5年程度）不正使用はありません。

10.盗品の流入状況

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	現在までに2件盗品の出品があり、盗難の被害者自身がサイトで発見し犯人の逮捕につながっている件が報道されている。それ以外には、盗品については把握していない。
e-bayJapan	殆ど検出されたものはない
楽天フリマ	過去盗品が出ているかもということで問い合わせはあったが、そのための確認は特にしていない。 他のユーザーから指摘があった場合は、出品者へ確認・勧告のメールを送って、事実確認をする。 弊社より送った事実確認のメールに対して、適切な返事がなかったり、出品者が認めた場合は、出品を中止したり、削除している。
BIDDERS	なし
ISIZE じゃまーる	編集部では把握不可能だが、今までそのような報告はなし。
月刊 QUANTO	未確認。編集部宛にそのような連絡があった事例もなし。ブランド品の偽物については年間1-2件有り。
月刊わあでい	具体的な数字は不明だが、最近偽ブランド（特にヴィトン、ブラダ）によるトラブルが目立って報告されている。
東京新聞	把握していない
ぱど	取引に関して一切関与していないため不明

11.個人が反復継続して出品している事への対処

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	無回答
e-bayJapan	個人責任。但し、訪問販売法の表示義務の存在を説明することはある
楽天フリマ	出品商品に対してはこちらでチェックを随時行っており、出品に問題がある場合はまず、出品者へ確認をする。違法の出品等が確認された場合は、質問14と同様に出品を中止、削除している。
BIDDERS	気づいた場合には法人への移行の勧告
ISIZE じゃまーる	過去の投稿履歴を参照しながら個別に判断。
月刊 QUANTO	個人、業者を特に区別せず掲載している。趣味的な物の売買

	においてはどこまでが個人でどこまでが業者であるという線引きが難しい。但しクアント誌面上では業者であっても個人名で掲載し屋号などを掲載することは認めていない。
月刊わあでい	個人売買の範疇を越えると判断したもの（同一及び類似商品の大量販売・継続販売や、自分の職業に関連した物品・サービスの販売）などは、原稿確認時点で排除している。ただ、それでも文面を偽り、素人のフリをして投稿してくる読者もいる。この場合、アクセス者がホットラインに電話あるいは手紙で報告してくる場合が多い。2、3名の証言を元にブラックリスト登録し、以後の掲載が出来ないように対処している。
東京新聞	特に規制なし
ぱど	月に何度も掲載し明らかに業者と判断できる場合には、法人料金を適用し、かつ回数制限をしております。また取引内容により免許が必要な業種の場合は、法人広告枠をお勧めし、取扱免許番号等の記載を義務付けております。

12. 評価機能の有無

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	有り
e-bayJapan	有り
楽天フリマ	有り
BIDDERS	有り
ISIZE じゃまーる	なし オークションサイトと違い、実際の売買成立者が把握できませんので、運用の制限が難しく、個人への誹謗中傷やプライバシー等の問題もあり、慎重に考えざるを得ない。

13. 評価が可能な者の基準

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	落札者と出品者のみ評価可能
e-bayJapan	落札者と出品者のみ評価可能
楽天フリマ	落札者と出品者のみ評価可能
BIDDERS	取引があった人全て

14. 一つの出品に複数の被害者が発生した場合に全員が評価を投稿可能か

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	最高落札者のみ可能
e-bayJapan	最高落札者のみ可能
楽天フリマ	その商品が複数で出品されていた場合は、全員が評価をつけることは可能。
BIDDERS	可能

15. ブラックリストの適用状況

サービス名称	
Yahoo!Japan オークション	無回答
e-bayJapan	なし